

菊池代表を再任 各選挙勝利めざす

公明党本部大会

公明党県本部大会が1日、山形市のホテルメトロポリタン山形で開かれ、任期満了に伴う役員改選で代表に菊池文昭県議（山形市区）を再任した。写真。

菊池代表は幹事長に秋葉雄鶴岡市議、副代表に那須稔寒河江市議を指名した。那須氏は機構改革で新設された県幹事会の会長にも就いた。役員任期は2年。



菊池代表はあいさつで「来春の統一地方選に加え、これから2年間は参院選が

予定され、衆院の解散総選挙も現実味を帯びてくる。政治決戦に連続勝利することとで党の揺るぎない基盤が築ける」と強調した。

来賓で吉村美栄子知事、遠藤利明自民党県連会長、鈴木憲和衆院議員、大沼瑞穂参院議員が出席した。

議事では、人口減少と地方再生に向け、地域社会の担い手となる人材の確保や子育てに対する不安の解消、地域資源を生かした産業と雇用の支援策の充実といった総合的な取り組みを

推進するなど活動方針と重点政策を決めた。